

問1 基本事項

回答要請卒業生数

613名（平成28～29年度卒業生）

回答者数

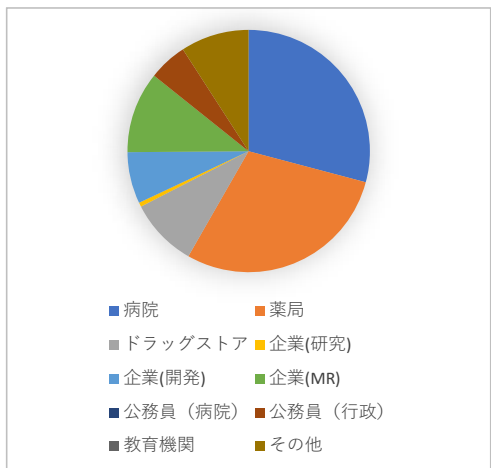
1.男性	63	36%
2.女性	112	64%
合計	175	100%

卒業年

1. 2016年3月	76	43%
2. 2017年3月	99	57%
合計	175	100%

業種

G①	病院	51	29%
	薬局	51	29%
	ドラッグストア	16	9%
G②	企業(研究)	1	1%
	企業(開発)	12	7%
	企業(MR)	19	11%
G③	公務員(病院)	0	0%
	公務員(行政)	9	5%
	教育機関	0	0%
	その他	16	9%
合計		175	100%



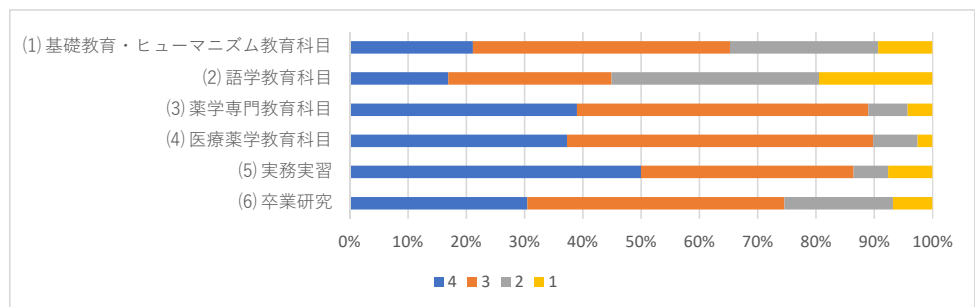
以下のアンケート項目について、次の該当する番号をお選びください。

「4.はい 3.どちらかと言えば、はい 2.どちらかと言えば、いいえ 1.いいえ」

問2 大阪薬科大学で教育を受けた以下の科目に満足できましたか。

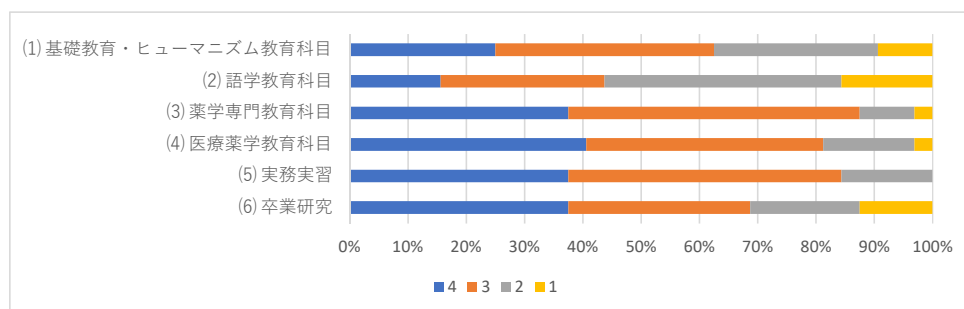
<G① 病院、薬局、ドラッグストア>

	4	3	2	1	合計
(1) 基礎教育・ヒューマニズム教育科目	25	52	30	11	118
	21%	44%	25%	9%	100%
(2) 語学教育科目	20	33	42	23	118
	17%	28%	36%	19%	100%
(3) 薬学専門教育科目	46	59	8	5	118
	39%	50%	7%	4%	100%
(4) 医療薬学教育科目	44	62	9	3	118
	37%	53%	8%	3%	100%
(5) 実務実習	59	43	7	9	118
	50%	36%	6%	8%	100%
(6) 卒業研究	36	52	22	8	118
	31%	44%	19%	7%	100%



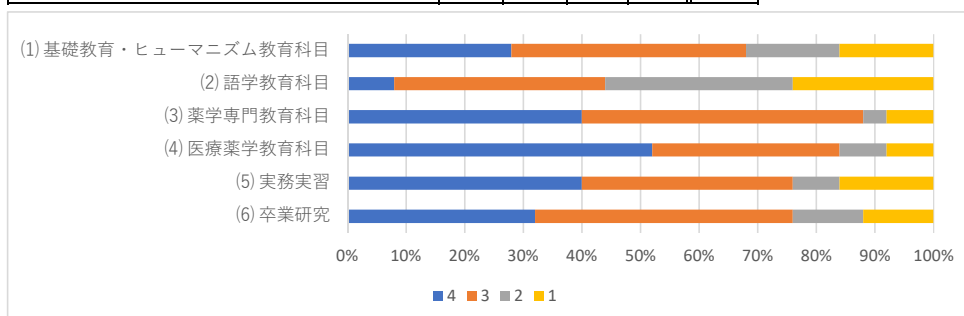
<G② 企業（研究）、企業（開発）、企業（MR）>

	4	3	2	1	合計
(1) 基礎教育・ヒューマニズム教育科目	8	12	9	3	32
	25%	38%	28%	9%	100%
(2) 語学教育科目	5	9	13	5	32
	16%	28%	41%	16%	100%
(3) 薬学専門教育科目	12	16	3	1	32
	38%	50%	9%	3%	100%
(4) 医療薬学教育科目	13	13	5	1	32
	41%	41%	16%	3%	100%
(5) 実務実習	12	15	5	0	32
	38%	47%	16%	0%	100%
(6) 卒業研究	12	10	6	4	32
	38%	31%	19%	13%	100%



<G③ 公務員（病院）、公務員（行政）、教育機関、その他>

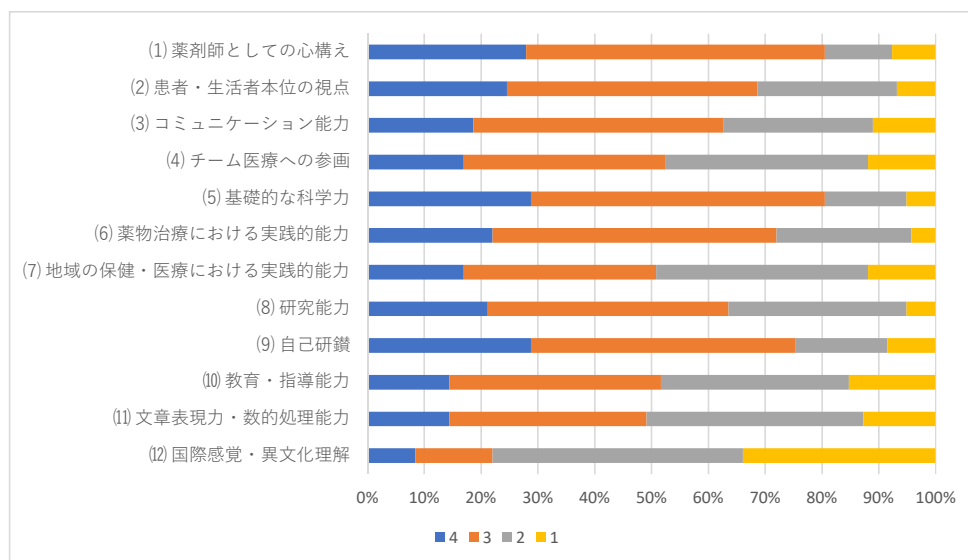
	4	3	2	1	合計
(1) 基礎教育・ヒューマニズム教育科目	7	10	4	4	25
	28%	40%	16%	16%	100%
(2) 語学教育科目	2	9	8	6	25
	8%	36%	32%	24%	100%
(3) 薬学専門教育科目	10	12	1	2	25
	40%	48%	4%	8%	100%
(4) 医療薬学教育科目	13	8	2	2	25
	52%	32%	8%	8%	100%
(5) 実務実習	10	9	2	4	25
	40%	36%	8%	16%	100%
(6) 卒業研究	8	11	3	3	25
	32%	44%	12%	12%	100%



問3 本学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。

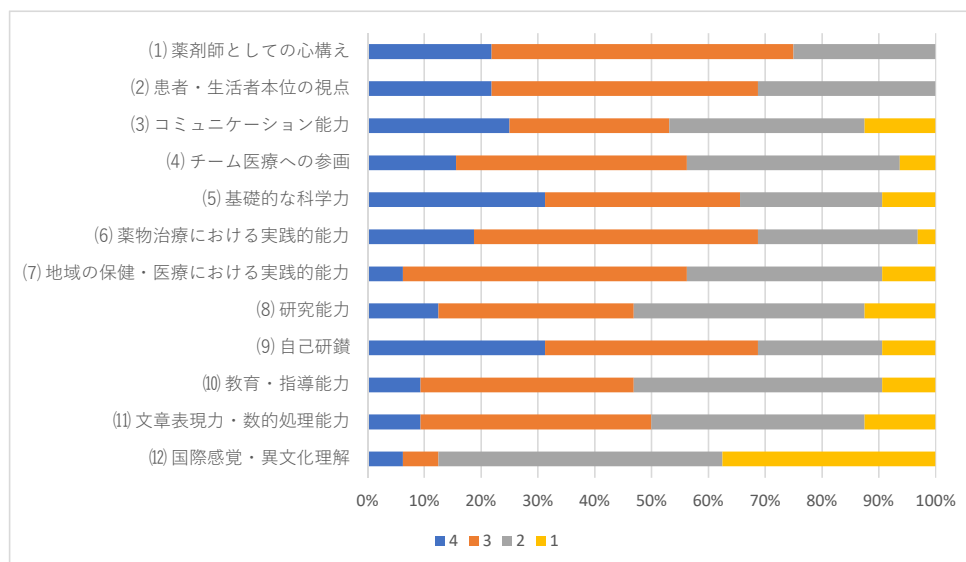
<G① 病院、薬局、ドラッグストア>

	4	3	2	1	合計
(1) 薬剤師としての心構え	33 28%	62 53%	14 12%	9 8%	118 100%
(2) 患者・生活者本位の視点	29 25%	52 44%	29 25%	8 7%	118 100%
(3) コミュニケーション能力	22 19%	52 44%	31 26%	13 11%	118 100%
(4) チーム医療への参画	20 17%	42 36%	42 36%	14 12%	118 100%
(5) 基礎的な科学力	34 29%	61 52%	17 14%	6 5%	118 100%
(6) 薬物治療における実践的能力	26 22%	59 50%	28 24%	5 4%	118 100%
(7) 地域の保健・医療における実践的能力	20 17%	40 34%	44 37%	14 12%	118 100%
(8) 研究能力	25 17%	50 34%	37 37%	6 12%	118 100%
(9) 自己研鑽	34 29%	55 47%	19 16%	10 8%	118 100%
(10) 教育・指導能力	17 14%	44 37%	39 33%	18 15%	118 100%
(11) 文章表現力・数的処理能力	17 14%	41 35%	45 38%	15 13%	118 100%
(12) 国際感覚・異文化理解	10 8%	16 14%	52 44%	40 34%	118 100%



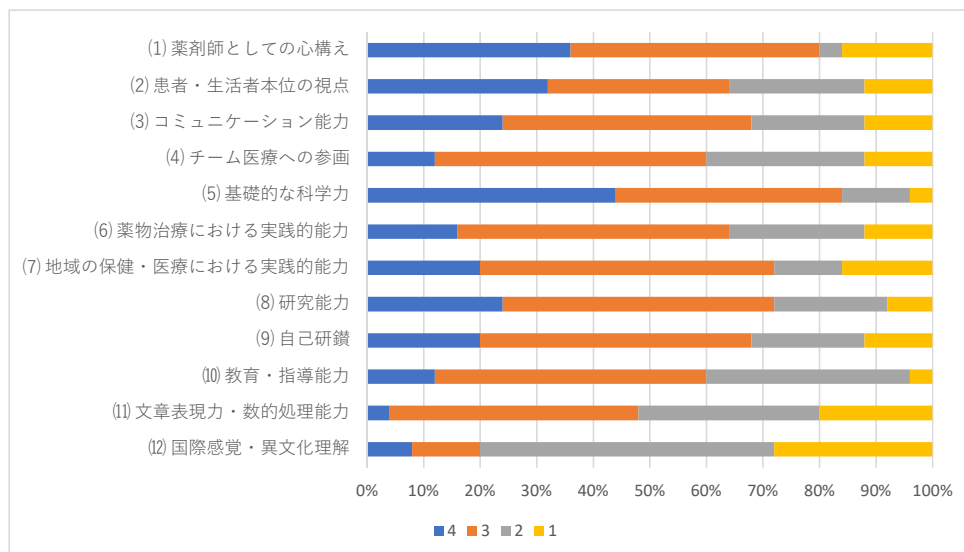
<G② 企業（研究）、企業（開発）、企業（MR）>

	4	3	2	1	合計
(1) 薬剤師としての心構え	7	17	8	0	32
	22%	53%	25%	0%	100%
(2) 患者・生活者本位の視点	7	15	10	0	32
	22%	47%	31%	0%	100%
(3) コミュニケーション能力	8	9	11	4	32
	25%	28%	34%	13%	100%
(4) チーム医療への参画	5	13	12	2	32
	16%	41%	38%	6%	100%
(5) 基礎的な科学力	10	11	8	3	32
	31%	34%	25%	9%	100%
(6) 薬物治療における実践的能力	6	16	9	1	32
	19%	50%	28%	3%	100%
(7) 地域の保健・医療における実践的能力	2	16	11	3	32
	6%	50%	34%	9%	100%
(8) 研究能力	4	11	13	4	32
	13%	34%	41%	13%	100%
(9) 自己研鑽	10	12	7	3	32
	31%	38%	22%	9%	100%
(10) 教育・指導能力	3	12	14	3	32
	9%	38%	44%	9%	100%
(11) 文章表現力・数的処理能力	3	13	12	4	32
	9%	41%	38%	13%	100%
(12) 国際感覚・異文化理解	2	2	16	12	32
	6%	6%	50%	38%	100%



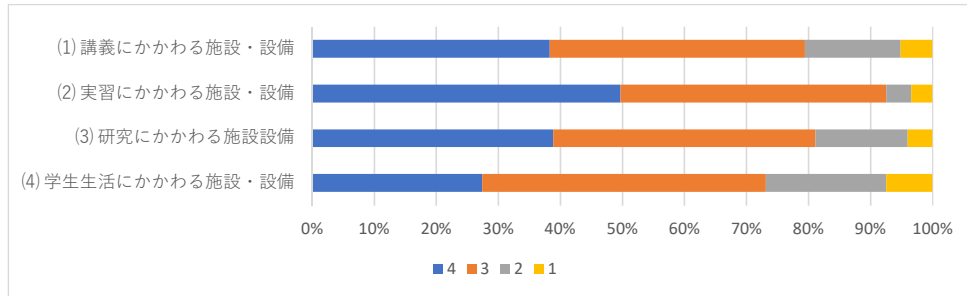
<G③ 公務員（病院）、公務員（行政）、教育機関、その他>

	4	3	2	1	合計
(1) 薬剤師としての心構え	9	11	1	4	25
	36%	44%	4%	16%	100%
(2) 患者・生活者本位の視点	8	8	6	3	25
	32%	32%	24%	12%	100%
(3) コミュニケーション能力	6	11	5	3	25
	24%	44%	20%	12%	100%
(4) チーム医療への参画	3	12	7	3	25
	12%	48%	28%	12%	100%
(5) 基礎的な科学力	11	10	3	1	25
	44%	40%	12%	4%	100%
(6) 薬物治療における実践的能力	4	12	6	3	25
	16%	48%	24%	12%	100%
(7) 地域の保健・医療における実践的能力	5	13	3	4	25
	20%	52%	12%	16%	100%
(8) 研究能力	6	12	5	2	25
	24%	48%	20%	8%	100%
(9) 自己研鑽	5	12	5	3	25
	20%	48%	20%	12%	100%
(10) 教育・指導能力	3	12	9	1	25
	12%	48%	36%	4%	100%
(11) 文章表現力・数的処理能力	1	11	8	5	25
	4%	44%	32%	20%	100%
(12) 国際感覚・異文化理解	2	3	13	7	25
	8%	12%	52%	28%	100%



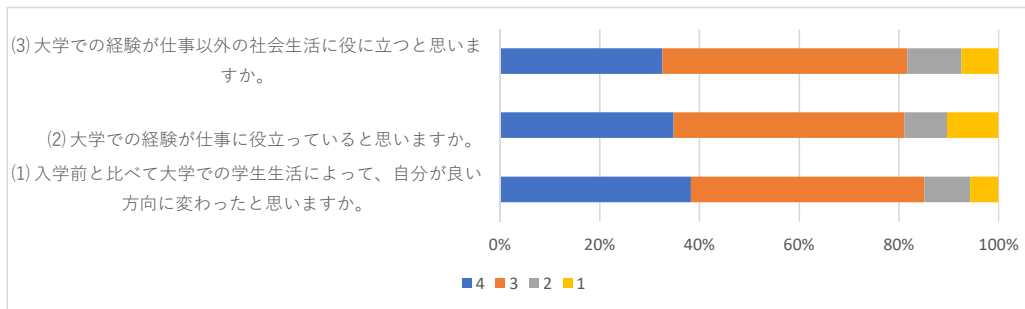
問4 大阪薬科大学の施設・設備に満足できましたか。

	4	3	2	1	合計
(1) 講義にかかわる施設・設備	67	72	27	9	175
	38%	41%	15%	5%	100%
(2) 実習にかかわる施設・設備	87	75	7	6	175
	50%	43%	4%	3%	100%
(3) 研究にかかわる施設設備	68	74	26	7	175
	39%	42%	15%	4%	100%
(4) 学生生活にかかわる施設・設備	48	80	34	13	175
	27%	46%	19%	7%	100%



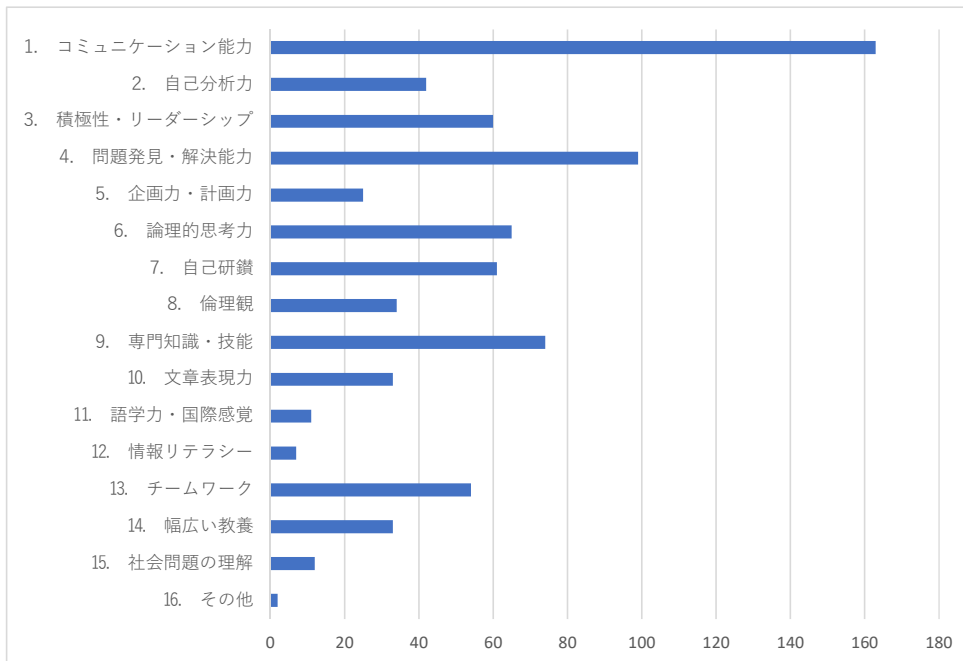
問5 大阪薬科大学での学生生活の経験について

	4	3	2	1	合計
(1) 入学前と比べて大学での学生生活によって、自分が良い方向に変わったと思いますか。	67	82	16	10	175
	38%	47%	9%	6%	100%
(2) 大学での経験が仕事に役立っていると思いますか。	61	81	15	18	175
	35%	46%	9%	10%	100%
(3) 大学での経験が仕事以外の社会生活に役に立つと思いますか。	57	86	19	13	175
	33%	49%	11%	7%	100%



問6 次の能力・資質のうち、実社会において必要と思われるものを5つまで選んでください。

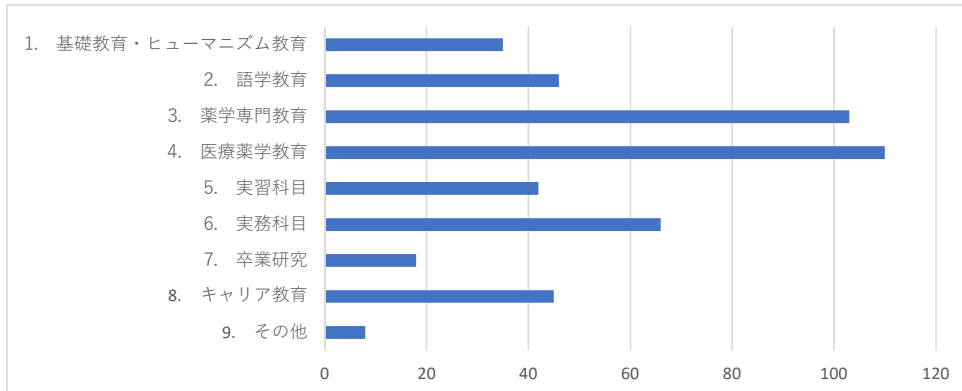
1. コミュニケーション能力	163
2. 自己分析力	42
3. 積極性・リーダーシップ	60
4. 問題発見・解決能力	101
5. 企画力・計画力	25
6. 論理的思考力	64
7. 自己研鑽	62
8. 倫理観	34
9. 専門知識・技能	74
10. 文章表現力	33
11. 語学力・国際感覚	11
12. 情報リテラシー	7
13. チームワーク	54
14. 幅広い教養	33
15. 社会問題の理解	12
16. その他 (効率性,忍耐力,障害の理解,保険制度の理解等)	2
合計	777



問7 今後の大阪薬科大学の教育や学生支援に期待することについて

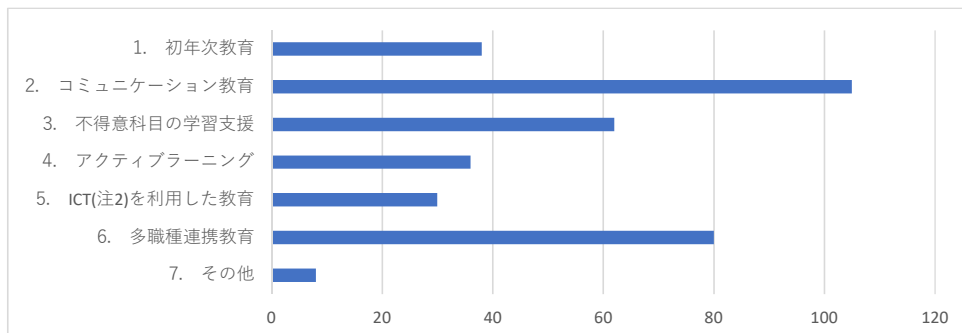
(1) 今後どの分野を充実させるのが望ましいと思いますか。(いくつでも可)

1. 基礎教育・ヒューマニズム教育	35
2. 語学教育	46
3. 薬学専門教育	103
4. 医療薬学教育	110
5. 実習科目	42
6. 実務科目	66
7. 卒業研究	18
8. キャリア教育	45
9. その他	8
合計	473



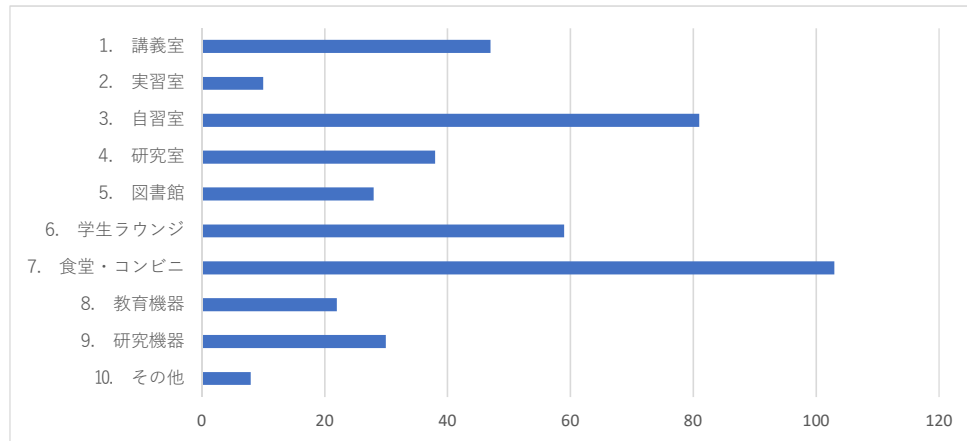
(2) 今後どのような教育を充実させるのが望ましいと思いますか。(いくつでも可)

1. 初年次教育（大学での授業の受け方、文章表現力、SNS(注1)と情報倫理など）	38
2. コミュニケーション教育	105
3. 不得意科目の学習支援	62
4. アクティブラーニング	36
5. ICT(注2)を利用した教育	30
6. 多職種連携教育	80
7. その他	8
合計	359



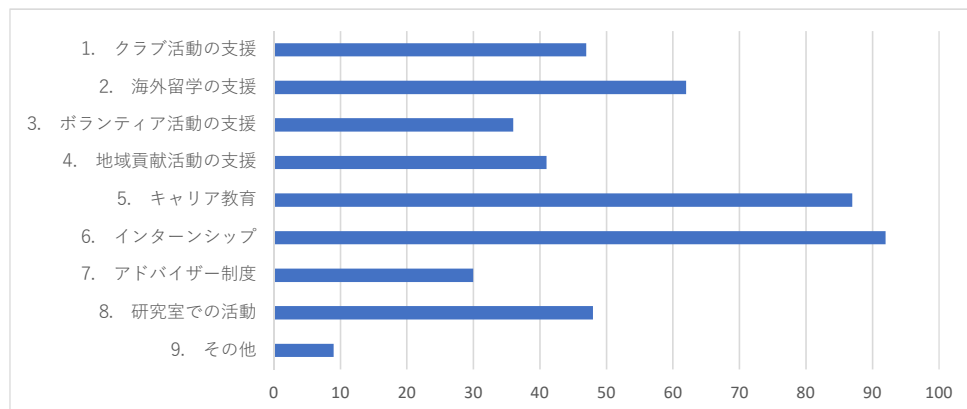
(3)今後どのような施設を充実させるのが望ましいと思いますか。(いくつでも可)

1. 講義室	47
2. 実習室	10
3. 自習室	81
4. 研究室	38
5. 図書館	28
6. 学生ラウンジ	59
7. 食堂・コンビニ	103
8. 教育機器	22
9. 研究機器	30
10. その他	8
合計	426



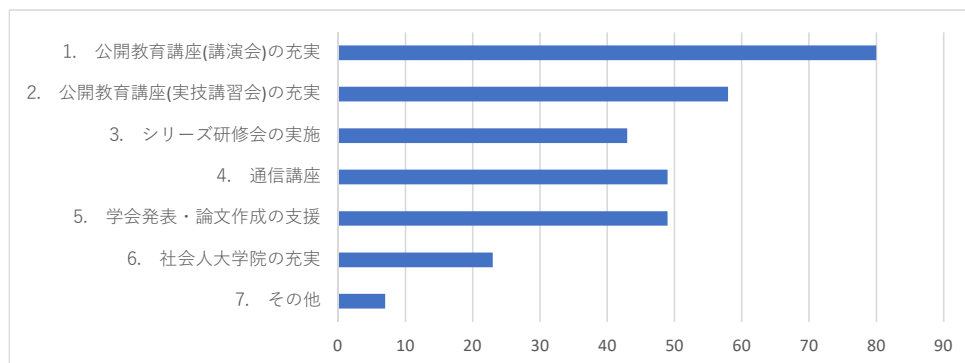
(4)学生生活を通じての人間形成のために、大学が何に力を入れることが望ましいと思いますか。(いくつでも可)

1. クラブ活動の支援	47
2. 海外留学の支援	62
3. ボランティア活動の支援	36
4. 地域貢献活動の支援	41
5. キャリア教育	87
6. インターンシップ	92
7. アドバイザー制度	30
8. 研究室での活動	48
9. その他	9
合計	452



問8 生涯学習に関して、大阪薬科大学にどのようなことを期待していますか。（いくつでも可）

1. 公開教育講座(講演会)の充実	80
2. 公開教育講座(実技講習会)の充実	58
3. シリーズ研修会の実施	43
4. 通信講座	49
5. 学会発表・論文作成の支援	49
6. 社会人大学院の充実	23
7. その他	7
合計	309

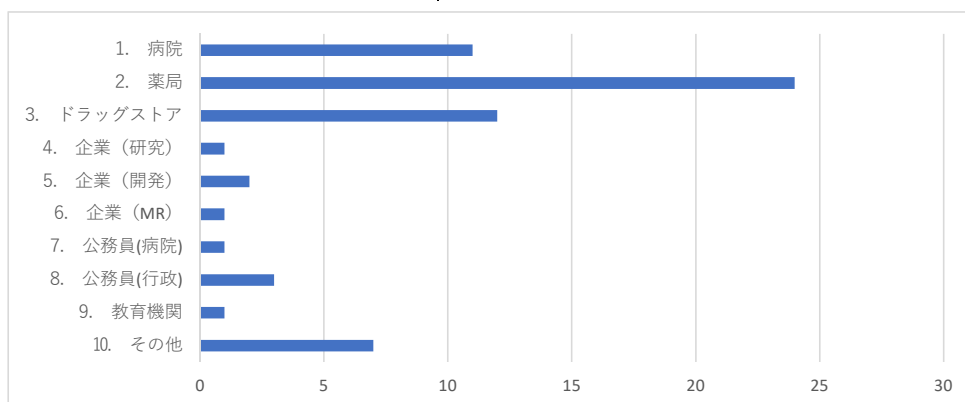


問10 (1)現在転職を予定されていますか。

1.はい	41
2.いいえ	134
合計	175

(2)(1)ではいと回答された方にお聞きます。どのような業種を検討されていますか。

1. 病院	11
2. 薬局	24
3. ドラッグストア	12
4. 企業（研究）	1
5. 企業（開発）	2
6. 企業（MR）	1
7. 公務員(病院)	1
8. 公務員(行政)	3
9. 教育機関	1
10. その他	7
合計	63



問9 本学に対するご意見・ご要望がございましたら、些細なことでも結構ですでお書きください。

→別紙一覧参照

問9 本学に対するご意見・ご要望がございましたら、些細なことでも結構ですのでお書きください。

総じて、良い学校だったと思います。

社会人になってからしか学べないことも多いので、大学には期待しません。
ディスカッションやパワーポイントの作成、プレゼンする能力など他の大学ではもっと取り組んでたようです。
これらは経験が大切です。
もう少し、少人数のグループで考え発表する機会があった方が良かったなと思います。

他大学では卒業研究を5年生までで終わらせているところもあります。就活、国家試験の勉強にさらに卒業研究を同時進行させるのは当時厳しさを感じていました。

また実際に現場で働いてみて、大学で詳しく学んでおきたかったと感じる分野があります。(化学療法のレジメン、副作用、対策。川崎病の病態と使用薬剤。透析患者の病態と使用薬剤。麻薬の種類と使用方法。)

臨床(病態)、実務に関する教育が不十分。

国家試験合格のための勉強が最優先かと思います。

人間形成は学校が働きかけてどうこうという年齢では無いですし、医療現場の知識に関しては百聞は一見に如かず。あまり意味がない。実際病院意外で働く人もいることですし。
ちなみに去年病院に出向したことで、初めて患者との接し方を知った気がしますし、チーム医療も実際職員として参加してみないとわからないわと思いました。

立地的条件・制約もあり他大学の学生との交流が少なかった学生時代だったとの印象が残っています。私の場合は、4年次から自ら学外での学びを求めてビジネス塾に加入しました。そこでは他大学他学部の学生との交流もあり、就職活動や今の社会人生活につながる経験ができました。現在も他大学と連携して開講している講座などもあるかと存じますが、初年次など早い段階から広く関西の他大学他学部と交流できる機会が増えてほしいと思います。

現在大学病院で勤務しておりますが、大阪薬科大学で学んだところ経験したことを非常に活かすことができていると思います。

薬剤師クラスで勉強が出来るだけの人は社会にいません。

そんな事を教える授業があればと思います。

座学も臨床に繋がるような形で教育してもらえたらと思います。

薬剤師という職種に誇りをもてるような教育をお願いします。

試験について、いかに過去の問題を入手するかの重要性が大きすぎる状態になっていたように感じました。

先輩のコネの有無による不公平さを感じるし、結局そこしか勉強しない生徒もいたと思うので、いっそ2,3年分は公開してしまう等不公平さがなくなればより良いと思います。

積極的な学生、企業志望の学生も増えると嬉しいです。

薬剤師以外と働くと、文系出身者と薬学出身者との間でのコミュニケーション能力や英語力の低さを痛感しました。専門以外の知識を増やす機会も学生生活の中で学べれば更に良いかなと思います。

国家試験対策の授業が忙しく、自習の時間が取れないことが悩みだったので、希望者のみ受けられる授業や科目が増えればいいなと学生時代思っていました。

実習生を受け入れて、積極性の欠如が目立ちました。

他の大学生と比べても顕著です。

実務実習でどうしても実際の現場に行くの理由が曖昧なのか、言われた事をやっているだけとの印象を受けます。
せっかく現場に行けるのですから、目的をもって実習をして、何かの気付きや学びを持ち帰って欲しいです。